

令和3年度第3回子ども支援専門部会（書面開催）質問一覧表 【審議・調査事項】

役職	団体	委員氏名	質問	担当課回答	担当課
委員	足立区小規模保育室連絡会	中嶋 篤子	審議・調査事項1 各園とも定員を減少させていますが、その理由は対象児数の減少の他にも理由があるのでしょうか。あるとしたらどんな理由でしょうか。	利用定員による公定価格も考慮し、認可定員よりも減少させた利用定員を定めました。 ※公定価格とは、特定教育・保育施設に支払われるもので、利用定員により公定価格の単価が変わる仕組み。	子ども政策課

令和3年度第3回子ども支援専門部（書面開催）質問一覧 【報告・情報連絡】

No.	役職	団体	氏名	質問	担当課回答	担当課
1	委員	足立区私立幼稚園協会	古庄 宏吉	報告事項1 アクションプランは、私立幼稚園に在籍する新2号の園児数を加えて計画すべきではないか。	足立区待機児童解消アクション・プランは、第2期足立区子ども・子育て支援事業計画の「保育」の量の見込みと確保方策の実行計画です。そのため、2号認定、3号認定の児童を対象としています。 ※新2号は子ども・子育て支援事業計画の「教育」の量の見込みと確保方策の中で検討しています。	待機児ゼロ対策担当課
2	委員	足立区私立幼稚園協会	古庄 宏吉	報告事項1 私立幼稚園においても多くの保護者が預かり保育を利用している。常勤フルタイムの方よりもパートタイムの方が多く、その働き方に対応した預かり保育を提供している。幼稚園教育奨励事業や一時預かり事業にあてはまらなくても、保護者のニーズにあった対応をされている園もある。預かり保育に対する事業の拡大をお願いする。	預かり保育に対する補助事業については、幼稚園の保護者はフルタイムやパートタイム等、働き方が多様であることは認識しています。幼稚園の利用促進を図るため、園運営補助と利用者補助のどちらがより効果的か、令和5年度に向けて幼稚園協会と協議を重ねて検討していきたいと考えています。	子ども政策課
3	委員	足立区小規模保育室連絡会	中嶋 篤子	報告事項1 令和2年2月改定時の推計と今回の推計には大きな乖離がある。令和2年2月改定時の説明では、4月に20園の認可保育施設開設は、令和5年には保育施設利用率が上がり空き定数をなくす予定ということだった。が、改めて見込み違いだったということか。	足立区人口推計（R2.2月改定）と人口実態（R3.4月）が乖離していたため、実態に合わせて見直しを行いました。見直しの結果、保育需要数が減少し、空きが増加する見込みとなったため、認可保育所で空き対策を行っています。	待機児ゼロ対策担当課
4-1	委員	足立区小規模保育室連絡会	中嶋 篤子	報告事項1 現段階（3/1時点）で小規模保育室の0歳児の空き定数は何名で、定数に対する割合は何パーセントか。	0歳児クラス空き ・R4.3.1 3人/定員131人（定員充足率97.7%） （参考） ・R3.4 83人/定員141人（定員充足率41.1%） ・R3.12 0人/131人（定員充足率100%） [子ども施設入園課より]	待機児ゼロ対策担当課
4-2	委員	足立区小規模保育室連絡会	中嶋 篤子	報告事項1 令和4年4月の小規模の0歳児の空き状況は。	令和4年4月時点の0歳児の空きについて、現時点で確定した数字をお答えすることはできませんが、128人の定員に対して50人程度の入園が見込まれることから、概ね80人程度の空きが生じると考えております。 4月1日以降、5月募集枠として、4月の空き状況を公表する予定です。	待機児ゼロ対策担当課
5	委員	足立区小規模保育室連絡会	中嶋 篤子	報告事項1 0歳児に関しては、育児休業取得率が90%以上で、満2歳までの期間延長という法改正（2017）が浸透していることを考えると、0歳児保育の必要性などどのような議論がされたのか。	0歳児については、ニーズ調査や妊娠届出時アンケート、保育の利用実績も踏まえ、一定の需要があります。今後も、保育需要の動向に注視し、計画に反映させていきます。	待機児ゼロ対策担当課
6	委員	足立区小規模保育室連絡会	中嶋 篤子	報告事項1 今回の改定で、0歳児の定数に変更されていないのはどうしてなのか。	0歳児は、年度の途中で定員がほぼ充足していることや、保育需要数の予測が困難なことから、区立園の入所定員抑制を行っていません。 今後も、保育需要の動向に注視し、計画に反映させていきます。	待機児ゼロ対策担当課

令和3年度第3回子ども支援専門部会（書面開催）要望一覧 【報告・情報連絡】

No.	役職	団体	氏名	要望
1	委員	ファミリー・サポート・センター提供会員	高祖 常子	報告事項1 待機児童ゼロの継続は大事だが、保育定員の空きの増加が予測されるということで、足立区の子育てしやすさなどPRしたりファミリー層に引っ越して来てもらう工夫もお願いしたい。
2	委員	ファミリー・サポート・センター提供会員	高祖 常子	情報連絡事項1 避難・消火訓練の未実施の記述があり、子が安全に過ごす場として心配である。さらなる徹底をお願いしたい。
3	委員	ファミリー・サポート・センター提供会員	高祖 常子	情報連絡事項6 実地調査の内容について簡単でいいので共有してほしい。他地域などで子どもへの関わりについて不適切な対応もよく聞くので。